

輝け！元気っ子



御前崎小学校6年2組
ますだ ゆきは
益田 倅羽 さん

「手を挙げられなかった後悔」

「自分の考えができた人、手を挙げて」。

そう先生が言ったとき、私は問題が解けていたのにもかかわらず、発表しないまま時間が過ぎるのを待っていました。授業が終わった後、発表しておけばよかったと、とても後悔しました。そして、今までの自分を変えるために、少しでも「やってみよう」という気持ちがあれば手を挙げようと心に決めました。

それから2カ月が経ち、今では積極的に手を挙げて発表

することができるようになってきました。私の発表で少しでも分かる人が増えるように、黒板に図を書いて説明したり、色を付けて分かりやすくしたりするなど、いろいろな工夫をしています。

まだすぐに手が挙げられないときもあるけれど、自分を信じて積極的に発表し、クラスのみなどと自分たちで解決できるような授業をつくっていきたいと思います。

学校へようこそ

「白羽小伝統の『あさしおごはん』」

「おはようございます」。昇降口でのあさしおごはん委員会の元気なあいさつから始まる白羽小の1日。「あさしおごはん」とは、相手を思いやる大切な言葉として、平成5年から受け継がれているあいさつの合い言葉です。教室でも、授業や掃除の始まりと終わりのあいさつ、心を込めた「ありがとう」「ごめんなさい」など、学校生活のさまざまな場面で、互いを尊重し合い協力し合ってよりよい白羽小をめざしてあいさつを交わしま

す。掃除の始まりと終わりの時には、全校児童だけでなく教職員も動きを止め、しんと静まり返った中で一斉にあいさつの声が響き渡る様子は、全員の心が揃う瞬間です。今年度は、6年生が「地域にもあいさつを広げよう」と、登校中のあいさつの様子を調査するなど、新たな取り組みにも挑戦しています。

これからもよき伝統を受け継ぎつつ新たな挑戦を続け、地域に愛される白羽小をめざしていきます。

▶白羽小学校
児童数 263人
校長 石谷和親

